

『チケットをつくろう』

4歳児 2月 伏見こども園

子どもの育ちや学び(10の姿)

エピソード

3歳児のお話遊びを見に行ったらと「さくら組もお話遊びやってるから見に来てほしいな」という声があったので、クラスで話し合いをしました。「来てくださって言いに行こう」「手紙をかこう」「チケットつくって渡しに行こう」など、見に来てもらうためにはどのようにすれば良いか考えを出し合いました。①「手紙に何をかくの?」と尋ねると「さくら組のお話遊びを見に来てくださってかこう」と、いう声を聞き「たんぽぽ組も誘って一緒にチケットをつくりたい」と話始め、たんぽぽ組を誘うことにしました。

翌日、たんぽぽ組と一緒にお話遊びに出てくるものを話し合い、チケットと手紙に絵をかきました。かき終えた後、①「チケットと手紙はどうしたらいいかな?」と尋ねると「クラスに持って行って、見に来てくださって言葉でも言おう」ということになりました。他学年のクラスに行くと「お話遊びをします、見に来てください」「チケットを持ってきてください」と、伝えながら渡していました。「みんな見に来てくれるって言ってたよ」「楽しみ」と、みんなが来てくれることを楽しみにしていました。

チケットをつくるのは
どうかな?



来てくださって
かいたらいいかな?



- ・3歳児のお話遊びを見たことに刺激を受け、自分達も見てもらいたいという気持ちが芽生えました。(自立心)
- ・話し合うことで、見に来てもらうためには、どのようにしたら良いか考えを出し合うことができました。(思考力・言葉)

お話の中に
何が出てくる?



- ・自分達のお話遊びに出てくるものを話し合いながらチケットづくりをすすめていきました。(思考力・言葉・協同性)

見に来てね



- ・他学年のクラスに自分達で伝えにいくことができました。(自立心・言葉)
- ・見に来てもらうことを楽しみにし、期待感を感じています。(自立心)

保育者の思い

- ・3歳児のお話遊びを見たことで、刺激を受けた姿から人に見てもらう喜びを感じてほしいと思い、子ども達の声をクラス全体へ投げかけるようにしました。
- ・クラスとして見に来てもらうための方法を考えてほしいと思い、話し合いの時間を設けることにしました。
- ・チケットや手紙を使って、相手に何を伝えたいのか尋ね、出てきた考えを整理し、クラス全員で共有しました。
- ・それぞれの考えを大切にしてほしいと思い、話し合いながらチケットづくりができるようにしました。
- ・期待感をもってほしいと思い、自分達で他学年のクラスに伝えられるようにしました。

家庭だったら・・・

相手に伝えるためには、何が必要か考える時間を大切にしました。どのようにすると伝えたいことが伝わるのか、相手のことを思いながら考えることも大切ですね。